

第9回 よこはま地域福祉フォーラム



一人ひとりが大切にされるまちへ

～思いに寄り添い 認めあい 支えあう～

開催要綱

私たちのまち横浜では、普段の暮らしの中で様々な見守り、支えあい活動が育まれてきました。こうした活動を広く共有することで取組の輪を広げ、困りごとを受け止め、支えあえる地域をめざしていこうという思いから始まった「よこはま地域福祉フォーラム」は、今年で9回目を迎えます。

この間、住民による支えあいが着実に積み重ねられてきた一方で、一人ひとりが持つ困りごとや生きづらさ、地域における「つながり」のあり方は日々多様化しています。

そんな今だからこそ、困りごとや生きづらさだけではなく、誰しもが持つ「こうありたい」という思いや希望に寄り添うことのできる地域づくりについて、改めて振り返る機会が求められています。

本フォーラムを通して、誰もが役割や生きがいをもちながら自分らしく暮らすことの大切さを共有し、一人ひとりの暮らしや思いを大切にすることのできる地域づくりのために何ができるのか、皆さんと一緒に考えていきます。

令和6年12月5日(木) 10:15～15:45

※受付 9:45 開始



▲ 関内ホール アクセス

日 時
会 場

横浜関内ホール (横浜市中区住吉町4-42-1)

全体会（基調講演）

分科会（実践報告）

内 容

「つながりの中で あたりまえに生きていく」

たんの ともふみ

丹野 智文 氏 (おれんじドア 代表)

1. 寄り添い 認めあい
自分らしさが輝くまちへ

2. みんなが主役！
つながり 広がる まちづくり

開 催
方 法

集合型 または 後日録画配信 (You Tube)

※ 録画配信にお申込みをおいたいたい方には、後日メールにて資料ダウンロード、
及び受講に必要なURL・パスワードをお送りいたします。

録画配信期間: 令和7年2月3日(月)～3月26日(水)

※視聴に関わるインターネット通信費用は、視聴される方のご負担となります。
(基調講演:1時間30分、分科会:各2時間30分程度)



手話通訳
あり

対 象

- ◆ 横浜市内在住・在勤・在学の方
- ◆ 市内地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会等、地域福祉活動団体関係者の方
- ◆ 社会福祉施設、地域ケアプラザ等、関係機関職員
- ◆ 市・区役所職員、市・区社会福祉協議会職員等
- ◆ 上記に限らず、社会福祉に関心のある方

【主催】横浜市社会福祉協議会・18区社会福祉協議会

【共催】横浜市健康福祉局・横浜市こども青少年局